

スキー板、車いすに装着

外山産業、特養ホーム向け

住宅設備機器卸の外山産業(三条市、外山晴一社長)グループは、車いすに取り付けられるスキー板の写真を開発した。車いすの前輪と後輪を外した部分に左右それぞれ金具で取り付けて使う。長さ118センチで、価格は5万円程度の予定。高齢者が移動する際に使える。2010年度の冬に向け、特別養護老人ホームやタクシー会社などに販売を始める。

元となる。自社ホームページや通信販売を通して販売する。積雪などで車いすが使えない場所では、移動するのに高齢者を背負うなどの必要がある。自宅

や施設から自動車に乗る周囲の負担は大きく、長シイ会社から依頼を受け、までのわずかな距離でも岡市の特養ホームとタクを開発した。



園芸用品や住設機器の自社製品を扱うグループ会社のグリーンライフ(三条市)が販売